

【北海道札幌市】【北海道労働局、ハローワーク札幌(ハローワークプラザ札幌)】 「待機児童解消」に向けて市とハローワークがセミナー等を実施

【目的】

札幌市の待機児童解消に向け、保育士希望者の学生や潜在保育士などを対象に、札幌市内の保育施設への就職意識を喚起し、待機児童解消に必要なとなる保育士の確保を図る。

市と国が同じ「待機児童解消」という目標に向けそれぞれの強み(※)を共有することで、効果的な事業を実施

※市の強み:私立保育園連盟・市内保育士養成学校とのつながり(効果的な広報等が可能)、待機児童数等の情報
国の強み:ハローワークによる専門的な職業相談・職業紹介、保育士等の職種別状況の把握

【実施概要】

会場内の各ブースにて保育の仕事で役立つ情報の提供・セミナーの実施

- 最新の『乳児保育』の体験コーナー
- 最新の『幼児保育』の体験コーナー
- 若手保育士による対話セミナー
- 園長先生からのアドバイスセミナー
- 働くために必要な知識や制度、マナーを知るためのセミナー
- 保育士のためのメイクアップセミナー

- ☞ ハローワークが職業相談コーナーを設置することで、具体的な就職に向けての準備が可能!
- ☞ ハローワークが行う「適職選択セミナー」や「採用の視点セミナー」等も案内し、適宜誘導を図り、幅広いセミナーを受けることが可能!
- ☞ セミナーにおいて、求職者に対しハローワークの「福祉人材コーナー(福祉分野の支援を重点的に行う相談窓口)」の周知を図ることで、個別支援につなげることが可能!

【役割分担】

【札幌市】

- ◆会場手配(費用負担は労働局と折半)
- ◆市の広報誌における周知
- ◆市内保育士養成校への周知

【労働局・ハローワーク】

- ◆リーフレット作成
- ◆職業相談コーナーの設置
- ◆各個別セミナーの内容調整
- ◆セミナー開催に係る全体調整

【効果】

- ◆平成27年6月14日(日)に開催し、143名が来場。
- ◆体験セミナーを設けることにより、保育士の魅力をより伝えることができ、保育所への就職に向けての意欲の向上につなげることができた。
- ◆札幌市と連携することで幅広い広報が実施できた。



＜札幌市コメント＞

昨年度より開始した当セミナーは、今年度143名が来場し、アンケートでは約8割の方から次年度の開催を望むなど、大変有意義な取組であると考えている。

＜労働局コメント＞

「待機児童解消」という目標を共有することで、市と国が同じ方向に向かって取組を実施することができた。

当該セミナー以外にも面接会を共催しているが、目標に資する連携策を今後も考えていきたい。

【岩手県(沿岸広域振興局)】【岩手労働局ハローワーク釜石】 女性のための建設業の仕事見学会を開催

【目的】

建設業への女性の進出促進と、女性も働きやすい職場環境のあり方を検討するため、管内（釜石・大槌・遠野）の**高校女子生徒を対象**とした、**建設業の仕事見学会を開催**。

高校生の就職先の幅を広げる（1年生、2年生をメインにすることで、早いうちに建設業の選択肢を視野に入れてもらうことが可能）。また、意見交換を通じ**建設業の雇用管理改善の機運を高める**。

県が持つ地域振興等の施策のノウハウと国が持つマッチング等の雇用施策の強みを活かす。

【実施概要】

◆対象者：管内の高校（3校）の女子生徒（参加者数17名）

◆開催日：平成26年10月4日（土）

◆見学先：建設事業所 2社

◆概要

- ・工事現場の見学及び事業所見学（CAD操作の見学等）
- ・事業所の女性従業員との意見交換

※ 見学者に対しては、ハローワークがその後就職支援を実施。

※ 県とハローワークが定期的開催している情報交換会において実施することを決定。日ごろの連携基盤を構築してきたことが、新たな連携策を生むことにつながった。

【役割分担】

【岩手県(沿岸広域振興局)】

- ◆事業の企画・立案
- ◆市の広報誌における周知
- ◆見学先事業所との調整
- ◆当日の運営

【ハローワーク】

- ◆見学先事業所の選定・案内
- ◆管内高等学校への周知
- ◆高校生の参加取りまとめ
- ◆当日の運営及び調整



防潮堤建設現場を見学する生徒たち

＜岩手県コメント＞

女子生徒が、建設業に従事する女性従業員と交流することで、建設業のイメージアップに繋がり、生徒の進路選択の拡大が期待される。

＜労働局コメント＞

国と県が共同で当該取組を実施することで対外的なPR効果も高くなる。当該事業が建設業への女性進出を促進する契機となることを期待している。

＜照会先＞ 岩手労働局職業安定部職業安定課 ……………(TEL:019-604-3004)

【宮城県東部地方振興事務所・石巻市・東松島市・女川町】 【宮城労働局 ハローワーク石巻】 基幹産業の人材確保のため 「水産加工業人材確保プロジェクト」を実施

【課題・目的】

復興需要等により求人数が高水準で推移する一方、求職者数が減少傾向にあり、多くの業種で人材確保が困難となっている。

水産加工業は特に深刻な状況にあるため、**求職者の同業種へのマイナスイメージの解消**と**事業主に対する雇用管理改善意識の醸成**等により求人充足の促進を図る。

【実施概要】

「水産加工業人材確保プロジェクト」として、以下の取組を実施。

1. 雇用環境等の調査（事業所50社、求職者332名）

ハローワークが事業所訪問により人手不足の実態や施策要望を調査するとともに、求職者窓口で水産加工業への就業意識を調査。同時に事業所に雇用管理改善の推進と正社員求人の確保に努めた。

2. 事業所見学会の実施（年間11社、92名参加）

3. 自治体への事業所要望の働きかけ（通勤手段等の確保）

ハローワークの所長が要望内容を地方振興事務所長に説明。県は次年度「水産加工業人材確保支援事業」を創設し、補助率1/2の従業員通勤確保支援及び宿舍整備補助支援を実施。

4. 大学教授を講師に水産加工業対象の「雇用管理改善セミナー」を開催（16社参加）

※平成27年度には介護事業所も追加

（その他の内容）

- ①雇用管理改善等に向けた国等の支援制度について（講師：ハローワーク担当者）
- ②「安定的な人材確保と労務管理について」（講師：社会保険労務士）
- ③「わが社のカイゼン」（講演：水産加工業事業所、介護事業所）
- ④各種支援制度、社員確保のための個別相談（講師：宮城県、労働基準監督署、ハローワーク職員）

【役割分担】

【県・市・町】

1. イベントの広報
2. 通勤手段確保のため事業創設の検討
3. セミナー共催
4. セミナー会場の確保と設営

【ハローワーク】

1. 雇用環境等調査の実施及び結果の周知
2. 事業所見学会の実施
3. セミナー開催



【雇用管理改善セミナーの様子】

【効果】

1. 事業所見学会の開催により、震災前の古い建物・設備のイメージ払拭。平均8名程度の参加で就職は1～2名
2. 事業所調査等を踏まえ県が通勤手段確保の補助金制度創設
3. 雇用管理改善セミナーでは
 - ・調査結果による求職者の低い関心度を周知、
 - ・マスコミ報道を通じ、セミナー内容（事業所が就職を希望しない理由や事業所の要望）を周知

<県・市のコメント>

（宮城県）水産加工業を始め、地域産業が抱える雇用環境の課題解決に向け、今後も関係機関と連携し取り組んでいきたい。
（石巻市）事業者側の意識改善というセミナーはこれまでにない視点での事業で有意義。引き続き他業種を含めた取組に期待する。

<労働局コメント>

当所の基幹産業である水産加工業における人手不足の実態を承知している自治体や水産加工業協同組合との連携によって、雇用管理改善の必要性を共有できた。引き続き共同して職場改善と求人充足の促進に向けた取組を推進していく。

【埼玉県】 【さいたま市】 【埼玉労働局】

「保育士マッチング強化プロジェクト」の一環として、 「保育士合同就職面接会」を実施

【課題・目的】 「待機児童解消加速化プラン」を推進する上で不可欠な保育士の確保を図る。

【実施概要】 埼玉県内に就業場所を有する保育施設と保育士や保育補助などの仕事を希望する求職者に特化した就職面接会を開催。

【役割分担】

【埼玉県】

埼玉県を通じて県内自治体に面接会開催の周知を依頼。各自治体においてはホームページ等を活用し、保育施設及び地域住民への参加呼びかけを実施。また、面接会当日は、「保育士保育所支援センター」相談コーナーを設置するとともに、保育施設管理者を招いて「保育士になるなら今！」と題したセミナーを同時開催。

【労働局】

面接会の運営全般。特に、求職者への周知では、保育士分野を希望する全ての者に対してダイレクトメールによる参加呼びかけを実施。

【さいたま市】

埼玉県及び埼玉労働局による記者発表に併せ、市単独で記者発表を実施。



<埼玉県コメント>

平成25年度に「保育士・保育所支援センター」を開設したが、潜在保育士へのアプローチが課題であった。労働局、さいたま市との連携により、多くの求職者に参加していただいた。今後も県内の求人情報を集約すること等により、求職者への支援を充実させたい。

<労働局コメント>

埼玉県との連携により、主要駅構内へのポスター掲示や民間人材ビジネスのホームページを活用した案内の実施など、これまで労働局単独では実績のなかった手法により周知を展開することができた。

【効果】

- ◆ 実績：参加求人者52事業所、参加求職者109人、就職30人
- ◆ 参加した求人者からは、「保育士資格を持っていながらも、仕事に活かされていない方が多くいると感じ、そうした方々に手ごたえのある説明ができた」等といった声が聴かれた。

【埼玉県】【さいたま市】【保育士保育所支援センター】【埼玉労働局】 保育士の人材確保のため「保育士合同就職面接会」を実施 ～県の持つ情報と国の持つ情報により、効果的な周知を実施～



【課題・目的】

埼玉県では、平成27年4月に向けて85ヶ所の保育所整備が進められており、保育士の人材確保が喫緊の課題である。このため、一人でも多くの保育士を確保することができるよう、保育士合同就職面接会を開催する。

※保育士マッチング強化プロジェクトの一環として実施

【実施概要】

- ◆ 埼玉県内に就業場所を有する保育施設と保育士・保育補助などの仕事を希望する求職者に特化した就職面接会を開催。
- ◆ 埼玉県に保育士登録をしてる55歳未満の者（約53,000人）に対して実施したアンケートにおいて、埼玉県や労働局（ハローワーク）が開催する面接会等の情報提供を希望する**潜在保育士約5,300人の名簿リストを作成。**

当該リスト及びハローワークの求職者（保育分野希望者）にダイレクトメールを送付し、周知を実施。

【役割分担】

【埼玉県】

- ◆ 名簿リストの作成。
- ◆ 面接会当日は、保育施設管理者を招いて「もう一度、あなたらしく働いてみませんか？」と題したセミナーを同時開催。

【埼玉労働局】

- ◆ 面接会の運営全般。
- ◆ ハローワークにおいて、ポスターの掲示、リーフレットの配布や、窓口で参加の呼びかけを実施。

【さいたま市】

記者発表を行い周知・広報を実施

【保育士保育所支援センター】

- ◆ 福祉人材センターのホームページを活用した面接会の周知・広報
- ◆ 保育士保育所支援センターを利用する求職者への参加の呼びかけを実施。
- ◆ 面接会当日は、保育士保育所支援センターの相談コーナーを設置し、求職者の相談を実施。

＜埼玉県コメント＞

これまで課題であった潜在保育士へのアプローチが可能となった。国と県で情報を共有し、より多くの面接会等の情報を発信することができた。また、再就職のためのセミナー（6回）や職場体験（随時）を実施したことにより、効果的な支援を行うことができた。

＜労働局コメント＞

県が持つ潜在有資格者の情報とハローワークの持つ求職者の情報を使うことにより、**真に必要な者に対し、効果的な周知を行うことができた。**

また、面接会と併せて、保育士保育所支援センターの相談窓口を設置することにより、求職者に対して効果的な支援を行うことができた。

今後とも、県と国のそれぞれの強みを活かし合い、継続して実施していきたい。

◆実績

参加求人者57事業所

参加求職者188人

就職45人（12月末日現在）

※ 参加求職者のうち、約50%が潜在保育士名簿リストからの参加者

【千葉県市川市】【千葉労働局ハローワーク市川】 人手不足職種の潜在求職者の掘り起こしと人材確保のため、 相談会・就職面接会を実施

【課題・目的】 人手不足職種（保育職、介護職）について、未経験であるために就業に踏み出せずにいる方、ブランクがあるため復帰をためらっている方などの不安を解消し、潜在求職者を掘り起こす。併せて就職面接会を開催し人材を確保する。

- 【実施概要】
- ◆相談コーナー
 - ・ハローワーク
 - ・ちば保育士・保育所支援センター
 - ・千葉県福祉人材センター
 - ◆面接コーナー（平成26年4月開設予定の保育園 4社）

【役割分担】

【市川市】

- ◆市広報誌に開催記事を掲載
- ◆市HPに特設ページを開設
- ◆管内駅にリーフレットを設置

【ハローワーク】

- ◆ちば保育士・保育所相談センター、千葉県福祉人材センターへ協力依頼
- ◆求職者への周知
- ◆会場設営等運営全般

【効果】

17名の求職者が来場し、うち安定所へ求職登録をしていなかった者が11名（うち保育士6名）おり、求職者の掘り起こしに効果があった。

求む！ 保育職・介護職の就業

保育と介護のお仕事相談会

無料で再就職の相談が受けられます。

<こんな貴方を求めます>

- ①保育士や介護職の有資格者で保育・介護分野での就業を希望する方
- ②保育・介護分野での就業に興味・関心のある方

ご相談は資格なしでもOK
ブランクあってもOK
未経験でもOK

眠っている資格や経験、
家事能力を活かしませんか。



日時 平成26年1月31日（金）
13時30分～15時30分
（受付開始13時～）

会場 ハローワーク市川 2階会議室

主催 ハローワーク市川・市川市・浦安市

協力 ちば保育士・保育所支援センター
千葉県福祉人材センター

<市川市コメント>

初の試みにPRが不安でしたが、結果、17名の来場者があり、潜在求職者の関心が高いと認識できた。今後もよりよいPRのため、ハローワークとより一層連携を強めていきたい。

<ハローワークコメント>

自治体に積極的に広報をおこなっていただき、潜在求職者の掘り起こしができた。今後も、市民祭りやショッピングセンターの催事場などで相談ブースを設け、人材の掘り起こしを行っていく予定。

【千葉県船橋市】【千葉労働局ハローワーク船橋】

船橋市の待機児童解消に向けて、市内私立保育園の人材確保のため、船橋市合同就職説明会を共同開催

【課題・目的】 待機児童解消のために必要な保育士人材の確保を目的としている。

【実施概要】 保育士の資格をお持ちの方で、現在保育士として就労していない方（潜在保育士）、指定保育士養成施設等に在学中の方を対象に就職支援研修会及び市内私立保育園の合同就職説明会（面接会）を船橋市と共催。

【役割分担】

【船橋市】
保育士就職支援研修会・
合同就職説明会の周知広
報及び実施等

【ハローワーク】
保育士を希望している者
への合同説明会の参加要請
及び求人一覧表の作成等

【効果】

- ◆ 就職支援研修会には22名が参加し、手遊び講座、説明会会場近くの市立保育園を見学し、その多くが説明会にも参加した。
- ◆ 説明会は15の市内私立保育園が参加し、面談は54名が各園ブースで説明を聞き、面接も行い、9名の採用が決まった。



＜船橋市コメント＞

元保育士などの復帰等に向けた情報収集の良い機会となり、また、多くの面接により採用者が多数でたため、次年度も今回の内容を踏まえて実施に向け検討していく。

＜ハローワークコメント＞

待機児童の多い地域の保育士確保ができ、有意義な説明会が開催できた。今後も継続して実施していくこととしたい。

【東京都世田谷区】【東京労働局ハローワーク渋谷】

福祉・保育の人材確保のため、潜在求職者への支援等を連携して実施

【課題・目的】

人手不足が深刻となっている福祉・保育等の分野における人材の確保を目的として、世田谷区とハローワーク渋谷が年間を通じた継続的な連携を図り、潜在求職者の掘り起こしや就職・求人情報の提供、就職面接会や相談会の共同開催などの先駆的な取組みにより、区内の人手不足の解消を図り、地域社会の活性化を目指すことを目的としている。

【実施概要】

世田谷区とハローワーク渋谷による雇用問題に関する連絡会議を開催し、協力体制を確立して日常的な連携事業や情報交換を行っている。また、潜在保育士を対象とした「保育士セカンドチャレンジ研修」や「せたがや福祉のおしごと合同就職面接会（年間5回開催）」など研修や面接会等を共同で開催している。ハローワーク渋谷の、介護・医療・保育の専門窓口である「ハートフルワークコーナー」と世田谷区の各担当窓口においては、相談者の相互案内など、特に密接な連携により人材の確保に努め、人手不足の解消を図っている。

【役割分担】

【世田谷区】

- 広報等による区内の潜在的人材の掘り起こし
- 就労相談のためのハローワークへの誘導
- 面接会・相談会等の周知・案内・運営

【ハローワーク】

- ◇ 求人の受理、充足対策、未充足フォローアップ
- ◇ 職業相談、職業紹介
- ◇ 面接会・相談会用の求人確保と作成・求職者への周知・案内・運営



保育士セカンドチャレンジ研修(1/31)

【効果】

- ◆ 「保育士セカンドチャレンジ研修」（世田谷区・ハローワーク渋谷共催、2日で1回、2回開催）
 - ①平成26年1月31日（金）・2月5日（水）、②2月24日（月）・2月28日（金）9時半～12時
 - 参加者 <1月31日>16名 <2月5日>13名 <2月24日>16名 <2月28日>13名
- ◆ 「せたがや福祉のおしごと区内介護施設等見学会（バスツアー）」（世田谷区・ハローワーク渋谷共催）
 - 平成25年7月25日（木）・9月26日（木）・11月21日（木）・平成26年1月23日（木）
 - 9時～15時 各回 見学施設数 6施設 定員18名
- ◆ 「せたがや福祉のおしごと合同就職面接会」（世田谷区・ハローワーク渋谷共催）
 - 平成25年度 計5回の開催での実績：6/29(土)・8/24(土)・10/19(土)・12/7(土)・3/1(土)
 - 事業所数73所 求人件数256件 求人数477名 来場者194名 面接313名 採用24名（2月末現在）
- ◆ 「三茶DE保育就職相談会」（世田谷区・ハローワーク渋谷共催）
 - 平成25年10月30日（水）13時30分～16時30分
 - 事業所数15所 求人件数41件 求人数127名 来場者73名 面接118名 採用7名

＜世田谷区コメント＞

区の重要課題である待機児解消のためにも大いに期待しています。ハローワークとの連携を強め、今後も三軒茶屋就労支援センター等を中心とし、福祉・保育人材の確保等、総合的なサービスを展開していきます。

＜ハローワークコメント＞

地域に密着し、産業や保育などを所掌する世田谷区と、職業紹介が専門のハローワーク渋谷が手を携えることで、イベント等の周知や運営に予想以上の相乗効果がみられています。

【神奈川県】【神奈川県労働局・ハローワーク】

かながわ林業就職面接会・就業相談会を実施

【課題・目的】

その殆どが零細事業体である林業分野は、従事者の高齢化が進み、また就労環境も厳しいため、人材の確保が課題となっている。

神奈川県では、林業就労希望者の本格雇用誘導と人材の確保を目的として、基礎技術の習得や体力向上を図る「かながわ森林塾」を実施しているが、更なるマッチングの向上が必要な状況である。

【実施概要】

神奈川県内で林業に就業したいという求職者を対象とした就職面接会と、林業に興味を持っている求職者を対象とした就業相談会を併せて年1回開催している。

【役割分担】

【神奈川県】

- ◆林業事業体に対する求人開拓
- ◆林業事業体に対する広報（リーフレット、HPや記者発表など）
- ◆「かながわ森林塾」受講者の参加勧奨
- ◆その他準備（事前準備、会場の手配、当日の運営及び調整）

【労働局・ハローワーク】

- ◆参加求人受理
- ◆求職者に対する広報（リーフレットやHPなど）
- ◆求職者への周知、参加勧奨
- ◆その他準備（事前準備、当日の運営及び調整）

【効果】

- ◆平成25年度の実施結果は、参加事業体9社、参加求職者34名、延べ面接件数96件、就職者数9名。
- ◆就業相談会の利用者数は、16名。



＜神奈川県コメント＞

林業分野における人材確保はもとより、「かながわ森林塾」の研修受講生の就職先確保にも大いに役立っている。

＜労働局コメント＞

業種を特化した面接会は、小規模であっても一定の効果が期待できる。また、林業に明るい神奈川県と共同で開催することで、求人企業が参加しやすい環境となった。さらにHW職員の林業に対する知識と向上にも役立っている。

【神奈川県横浜市】【神奈川県労働局ハローワーク横浜】 **保育所増設に係る保育士就職面接会を共同開催**

【課題・目的】

横浜市においては、待機児童解消のため保育所の整備等を進めており、保育士人材の確保が課題となっている。

【実施概要】

神奈川県労働局においては、横浜市と雇用対策協定を結び、雇用に関する施策が効果的に実施されるよう連携・協力をしている。

そこで構築された連携基盤を軸に、保育士就職面接会を開催し、横浜市内で保育所等を運営する事業者と保育士有資格者または保育士資格取得見込者の出会いの場を提供。

市が持つ保育事業者とのつながりと、ハローワークが持つ無料職業紹介機能や面接会開催のノウハウ、そして双方が持つ就職を希望する潜在保育士等の情報が連携することで効果的な取組を実施。

【役割分担】

【横浜市】

- ◆ 企画から参加事業所募集・選定
- ◆ 開催周知広報
- ◆ 当日の運営等
- ◆ 保育士就職面接会の運営全般

【ハローワーク】

- ◆ 求人一覧表の作成
- ◆ ハローワークのホームページの掲載や求職者に対するの参加要請
- ◆ ハローワーク相談コーナーを会場に設置し面接会参加者の職業相談を実施

【効果】

- ◆ 平成25年度においては、5回開催し、総計で参加事業者数217件、参加者数292名、採用件数96件であった。
- ◆ 平成26年度においては、開催規模を拡大して、年5回開催予定としている。



＜横浜市コメント＞

求職者の窓口であるハローワークと連携して取り組むことで、就職面接会に多くの参加者を募ることができています。本市の待機児童対策に、不可欠の取組です。

＜ハローワークコメント＞

横浜市子ども青少年局と連携し、平成23年度から実施している。連携することで双方の情報共有がスムーズになり、年々採用件数も伸びてきている。今後も継続して実施していきたい。

【新潟県】【新潟労働局・県内全ハローワーク】 看護職員の人材確保のため、 「看護職員再就職支援相談会」を共同開催

【課題・目的】 県内における慢性的な看護職員不足の解消を図るため、就業看護職員の増加を目的としている。

【実施概要】 新潟県が潜在看護職員で再就業を希望する者を対象とした相談会を実施する看護職員再就業支援強化事業を新潟県看護協会に委託。労働局・ハローワークは事業委託を受けた看護協会と連携し、ナースセンターの専門相談員による予約制の個別相談会を県内全ハローワークで共同開催。

【役割分担】

【新潟県】

ナースセンターの専門相談員による就業相談の実施（病院等の情報提供、再就業支援講習会の案内、資格取得に向けた相談等）

【労働局・ハローワーク】

- ◆対象者に対する相談会の周知（DMによる参加勧奨を含む）
- ◆職業紹介・就職相談

【効果】

- ◆平成25年度は48回開催して、延べ135人と相談し、54人が就職
- ◆再就職支援講習会の受講による、潜在看護職員の掘り起こしと、円滑な再就職

看護のお仕事をお考えの方へ！ 相談無料

新潟県ナースセンターの専門相談員がお応えします。

看護のお仕事 個別相談会

「看護師として復職を考えています」、「看護の仕事に興味がある」などのご相談に、新潟県ナースセンターの専門相談員がお応えします。お気軽にご相談ください。

- 日時 開催時間 午後2時から午後4時まで
- 個別相談時間
 - ① 14:00～14:30
 - ② 14:30～15:00
 - ③ 15:00～15:30
 - ④ 15:30～16:00
- 場所 ハローワーク新潟2階 相談室2
新潟市中央区美咲町1-2-1
新潟美咲合同庁舎2号館
- 対象者 ハローワークに求職申込を行っている看護師または准看護師、これから看護師を目指したい方、看護の仕事に興味のある方。
- お申込方法
 - 予約制の個別相談会です。
 - 相談をご希望の方は、右上の①～④の時間帯により、事前にご予約ください。
 - 電話による予約も可能です。
- お問い合わせ ハローワーク新潟福祉人材コーナー
TEL:025-280-8609（部門3ト 41号）
- その他 ※お一人様、30分間のご相談となります。

※雇用保険受給者の方は、この個別相談会への参加が求職活動実績となります。

新潟県ナースセンター
公益社団法人 新潟県看護協会が運営しています。職業紹介・就職相談、看護力再開発講習会などの支援を行っています。

新潟県ナースセンターの求人情報の一部は、ハローワーク新潟でもご覧いただけます。

<労働局コメント>

ナースセンターの専門相談員との連携強化により、紹介窓口職員に専門知識が付与される効果もあった。ハローワークにおける求人・求職者のミスマッチ解消の効果もあり、次年度は開催回数を拡大し、事業を推進したい。

【新潟市】【新潟労働局ハローワーク新潟】 あらたな介護の担い手を確保するための 「介護施設見学会」を共同開催

【課題・目的】

新潟市では急速に介護保険施設の新規開設が相次ぎ、介護関係の求人が増加している一方で、介護を希望する求職者が減少していることから人材確保が難しい状況にある。

そのため、介護の仕事**未経験者**及び介護・看護師など**潜在有資格者**を**対象に見学会**を開催し、**職業意識啓発及び職場理解を深めることで、あらたな介護の担い手確保を図る。**

【実施概要】

ハローワーク新潟から無料送迎バスで見学先介護施設に移動し、施設内見学に加えて、介護の仕事内容・やりがい等の説明と介護技術の実演を見てもらう。併せて、職業訓練（介護コース）の説明・案内も行う。

【役割分担】

【新潟市】

- ◆送迎バス（市所有）の手配
- ◆市報等による、一般市民（潜在求職者）に向けた広報・周知
- ◆見学先との連絡・調整

【ハローワーク】

- ◆見学会の企画、運営全般、見学先との連絡・調整
- ◆送迎バスの調達・手配
- ◆周知用リーフレットの作成
- ◆求職者に対する周知・参加勧奨
- ◆職業訓練の説明・案内

【効果】

- ◆平成26年度新規事業。7月から3月の間に5回（1回あたり定員20人）開催。



＜ハローワークコメント＞

- ◆ 市報に開催案内を掲載してもらうことで、潜在求職者の掘り起こしに繋がっている。
- ◆ 市が持つ介護保険事業に係る情報力とハローワークが持つ求職者の情報力を補完し合い、見学会を成功させることができた。
- ◆ 施設見学と同時に職業訓練（介護コース）の案内をすることで定員確保に向けた取組として効果が期待できる。

【富山県富山市】【富山労働局ハローワーク富山】 介護分野の人材確保のため、 「介護職場の就職説明・面談会」を共同開催

【課題・目的】 介護分野における人材不足が続く中で、介護分野の仕事・職場についての理解を深める機会を提供し、介護分野への就職に結びつける。

【実施概要】 ◆介護事業を行う約20社が一堂に会し、各テーブルにおいて、自社の企業概要の説明、個別面談を実施
◆ハローワークによる介護分野の職業相談、資格相談（平成21年度からの継続事業）

【役割分担】

【富山市】

- ◆介護、障害福祉サービス事業を行う事業所への開催案内
- ◆市の広報等を活用した開催周知

【ハローワーク】

- ◆福祉人材コーナーほか、職業相談窓口等での開催周知、参加勧奨
- ◆介護分野の職業訓練修了者への開催周知

【効果】

- ◆平成25年度に5回開催
 - ・参加事業所数 103社 面談件数 375件
 - ・求職者数 326人
 - ・就職者数 40人



＜富山市コメント＞

市の広報等で広く周知したことにより、介護未経験者への働きかけや潜在求職者の掘り起こしに効果がみられた。

＜ハローワークコメント＞

各施設が求職者に直接面談することにより、事業所には求職者ニーズ等の把握、求職者には介護分野の仕事や職場への理解につながった。

【静岡県熱海市】【静岡労働局ハローワーク三島】 宿泊業の人手不足問題に、市と国が連携し対応

【課題・目的】

熱海市は、宿泊業における人手不足が深刻化しており、雇用のみならず産業全般への影響も懸念される状況であるため、市の持つ「地域とのつながり」、「熱海ブランド」の強みと、国の持つ「雇用における機動力」の強みを連携し取り組むことで、人手不足問題を解決していく必要がある。

【実施概要】

- ◆ ハローワークは、熱海市に対し、雇用失業情勢（市・町）の情報を提供する、市ではその情報を基に「業界へのアンケート」、「市営住宅の利用に関する調整」を実施するとともに、「関係団体との連携強化」を図る。
- ◆ 市の協力要請を受けハローワークでは、宿泊関連業種に特化した求人情報紙「熱海でお仕事」を作成し、関東近隣都県及び宿泊関連業種の求人倍率が低く一定の求職者数のある市区町村を管轄するハローワーク（全国）へ情報提供を行い、全国ネットワークを活かした人材確保を図る。
- ◆ 市、ハローワーク（労働局）による、関係団体及び関係事業所に対して「人手不足分野における雇用管理改善対策」の説明会を実施する。

【役割分担】

【熱海市】

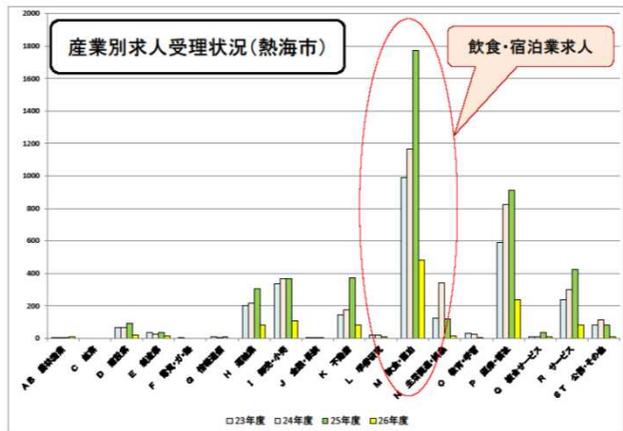
- ◆ 関係団体との連携調整
- ◆ ハローワークとの連携調整
- ◆ 業界団体へのアンケート
- ◆ 住居に関する情報提供（検討中）

【ハローワーク】

- ◆ 雇用失業情勢（市町）の情報提供
- ◆ 求人情報紙作成配布
- ◆ 「人手不足分野における雇用管理改善対策説明会」の開催（関係施策への誘導）

【効果】

- ◆ 市は、宿泊業にける人手不足感に関心を寄せていたが、ハローワークから提供された自市の雇用失業情勢により状況を把握、実態、数値ともに深刻であると判断することとなった。
- ◆ 市長定例会見でもハローワークとの連携に触れるなど、両者一体となった施策の重要性を共感することとなった。



＜熱海市コメント＞

宿泊業の人手不足については周知のものであったが、提供された雇用指標により数値的に確認でき、自治体内部での説明材料として新規施策実施のきっかけとすることができた。今後実行される新たな人手不足打開の施策推進に当たりハローワークと連携したい。

＜ハローワークコメント＞

自治体と連携することでより積極的な取組が可能となり、成果を上げることができた。他の市町に対しても同様に連携を図りたい。

＜照会先＞ 静岡労働局職業安定部職業安定課 ……………(TEL:054-271-9950)

【愛知県名古屋市】【愛知労働局】

平成26年3月 保育職 企業説明会・面接会を開催

【課題・目的】 名古屋市における「保育所入所申込者数」は増加し続けており、「待機児童対策」を積極的に進める中で、保育を支える保育士の確保も重要な課題であることから、採用担当者と直接話ができる「保育職 企業説明会・面接会」を開催した。

【実施概要】 第1弾として、名古屋市から提供があった保育士が不足している保育所リストを基に、管轄ハローワークが各保育所に訪問等を行い、保育士不足状況等を確認し、充足支援を実施。また、労働局が県下の保育士有資格者で保育士を希望しない方にも求人情報を送付し、求職者の掘り起こしを行った。

第2弾として、ハローワークの支援で充足に至らなかった保育所に対して「保育職 企業説明会・面接会」（30社）を開催し、保育士確保対策を実施した。また、出産、育児により保育士を退いた方も安心して相談できるように託児室を設置した。



【役割分担】

【名古屋市】

- ◆区役所等での「保育職 企業説明会・面接会」開催広報
- ◆企業説明会・面接会当日の保育士再チャレンジ研修の案内・相談

【労働局】

- ◆「保育職 企業説明会・面接会」の運営、周知、広報。
- ◆求職者へのダイレクトメール送付。



＜名古屋市コメント＞

より多くの保育所に対して積極的かつ効果的な支援ができ、大変有用な事業である。

＜労働局コメント＞

採用担当者と直接話ができる機会としては、大変有効な事業であると考えます。また、ブランクがある方の相談コーナーの設置により、潜在求職者の掘り起こしも進んだと考えられます。

【効果】

- ◆参加企業30社、参加求職者40名、17名が正式面接を受け11名が内定。
- ◆名古屋市と連携することにより、今までハローワークに求人を出していなかった事業所に対しても雇用対策を行うことができ、待機児童解消の取り組みが進んだ。
- ◆また、保育士として再就職に不安を抱えている方への支援にも繋がった。

＜照会先＞ 愛知労働局職業安定部職業安定課 (TEL:052-219-5505) (<http://aichi-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)

【愛知県名古屋市】【愛知労働局ハローワーク名古屋中】

潜在看護力の活用！！

看護師の医療現場復帰をサポートするため、カムバック研修時に職業相談を実施

【課題・目的】 看護師不足は国にとって重要な課題となっている。人材不足を解消するためには一人でも多くの看護師に医療現場へ復帰していただく必要がある。ブランクがあることにより復帰をためらう潜在的有資格者が再び医療現場に戻って活躍されるようサポートする必要がある。

【実施概要】 名古屋市の「なごやナースキャリアサポートセンター」が看護学校で実施している「潜在看護力活用講習会」にハローワーク名古屋中の職員が出張し、医療現場への再就職に向けた職業相談を行っている。

【役割分担】

【名古屋市】

- ◆潜在看護力活用講習会を開催。
- ◆ハローワークによる職業相談を受講者に案内。

【ハローワーク】

- ◆看護学校に出張し職業相談を実施。
- ◆ハローワーク利用者に講習会を案内。

<名古屋市コメント>

講習で自信を取り戻せた後、熱が冷めぬ前に就職支援へ移行できることが、多くの再就職に繋がったと考えています。

<労働局コメント>

人材確保を行うためには潜在看護力の活用が最も有効と考えており、非常に効果的な事業であると捉えています。

【効果】

講習と職業相談を一体化したことにより、受講者の医療現場復帰に向けての意欲向上に繋げることができました。ほとんどの受講者が再び看護師として活躍されています。

【愛知県名古屋市】【ハローワーク名古屋中】

保育士資格！その資格・能力を保育所で発揮！！

保育士の現場復帰をサポートするため、再チャレンジ研修受講者に職業相談を実施

【課題・目的】

名古屋市では待機児童解消に向けて取り組んでいるが、園児の受け入れ先の確保は順調に進んでいるものの保育士が不足しており、一人でも多くの保育士に保育所で働いていただく必要がある。そのため未経験者やブランクがある潜在的有資格者が保育所で活躍されるようサポートする必要がある。

【実施概要】

名古屋市が実施している「保育士再チャレンジ講習会」にハローワーク名古屋中の職員が出張し、就職ガイダンスを実施している。また、その受講者を対象とした個別就職相談会を開催している。

【役割分担】

【名古屋市】

- ◆保育士再チャレンジ講習会を開催。
- ◆ハローワークによる職業相談を受講者に案内。

【ハローワーク】

- ◆受講者対象個別就職相談会を実施。
- ◆ハローワーク利用者に講習会を案内。

<名古屋市コメント>

講習会と実習により自信を取り戻すことができても、ブランクのある方や未経験の方は保育現場への再就職に対して相当不安を抱いております。ハローワークとコラボすることで、多くの受講者が不安を取り除くことができ、保育士として就職することができました。

<労働局コメント>

保育業界での人材確保を行うためには有効な手法と考えており、非常に効果的な事業であると捉えています。

【効果】

名古屋市における講習・実習、当所におけるガイダンス・職業相談を一体化したことにより、保育所への再就職に向けての意欲の向上に繋げることができました。

【三重県松阪市】【三重労働局ハローワーク松阪】

潜在看護師の復職へ向けて「看護師復職支援研修会」を実施

～松阪市、ハローワーク松阪、松阪市民病院が連携し看護師の復職を支援！～

【課題・目的】

全国的に看護師不足が叫ばれるなか、その状況が深刻な部類に入る三重県の現状を解消するためには、結婚や育児で医療現場を離れた「潜在看護師」の復職が求められている。

そこで、潜在看護師に対して、最新の医療・看護に関する知識や技術に触れる機会を作り、復職への不安を軽減して再就職のきっかけをつくる。

【実施概要】

- ◆ 平成26年8月27～29日、松阪市民病院にて開催。
- ◆ 最新の医療情勢や看護の動向に関する講義、病院内病棟見学、採血、点滴等の実習、実際に復職した先輩看護師との懇談。ハローワークによる職業講話、職業相談。

【役割分担】

【松阪市】

企画・実施（決定）・周知・広報
運営・予算全般にかかる業務を、
関係機関と協力し実施。

【ハローワーク】

求職者への周知（ハローワーク窓口での周知や求職登録者で潜在看護師と思われる方への電話案内）、求人情報の提供、当日の職業講話、職業相談。



＜松阪市コメント＞

慢性的に不足する専門職の資格を持つ人材の有効活用を図るため、本年度から3年間の潜在専門職トレーニングプロジェクトを実施することとした。

今後も他の専門職も含めて継続的に実施し、専門職の方の復職を支援していく。

＜労働局コメント＞

復職に対して不安があり一歩が踏み出せなかった求職者に、自分の原点を再確認させる意味で効果があったと考えている。

市の持つ病院とのつながりと、ハローワークが持つ潜在有資格者の情報を補完し合うことで、復職への可能性が高まった。

【効果】

- ◆ 参加者6名。（ブランクの期間：1年4カ月～20年）
- ◆ 当日は3名に対し職業相談を実施。
- ◆ 事後アンケートでも継続開催、複数回開催を要望する声が寄せられた。
- ◆ 来年度以降の開催にあたって、市内の別の総合病院2院の協力を得られる見込みとなり、地域全体としての復職支援体制ができた。

【寝屋川市】【大阪労働局ハローワーク枚方】 「保育士」を目指す方を 応援するセミナーを共同開催

【課題・目的】

保育士での再就職を考えている方、保育現場への復帰に不安な方、これから子どもと関わる仕事を目指したいという方へ、**今、保育職に求められていることや園長経験者からのアドバイス**を伝え、保育職への再就職等を手助けすることを目的に開催。

【実施概要】

園長の経験を持つ寝屋川市保健福祉部こども室係長を講師とし、**最近の保育事情や保育職を取り巻く環境などの説明**にあわせ、**園でのエピソードや子供が喜ぶ遊びなど**を紹介。保育職を検討している求職者の方の意欲喚起を行った。

また、**ハローワークにおいては、セミナー後に保育士就職面接会（10施設参加）を開催**し、セミナー受講者も含め、就職支援を行った。

地域性の高い職業ということもあり、市が得意とする分野（保育園の状況説明、等）と国が得意とする分野（求人動向、等）を組み合わせることで、両者の課題である保育士確保対策に一定の効果が見られた。

【役割分担】

【市】

- 寝屋川市内の保育園の状況説明
 - 「保育士を目指す皆さんへ」セミナー講演
 - セミナーチラシの配布
- 等

【ハローワーク】

- 保育士求人の動向説明
 - 求職者への周知（窓口案内、郵送、等）
 - 報道発表
 - 地域ポータルサイトでの広報
- 等

【効果】

- 参加者数35名のうち、約半数が保育士等の資格を持ち、13名が保育士で採用。
- 経験者からは「ブランクがあり一歩を踏み出せなかったが、話を聞いて、子供と関わりたいと思う気持ちがよみがえってきた」、未経験者からは「昔から憧れていた仕事なので受講した。子供の成長と関わる仕事にますます関心が高まった」などの意見が寄せられた。
- 共同開催することで、今後の連携強化につながった。

保育士での再就職を考えている方、保育現場への復帰に不安な方、今後保育士を目指したいという方へ。

保育の仕事チャレンジセミナー

このたびハローワーク枚方福祉人材コーナーでは、初めて保育士の方向けのセミナーを開催いたします。保育士での再就職を考えておられる皆さまのチャレンジを後押しするセミナーです。

○開催日時 平成27年1月26日（月）13:30～15:30

○場 所 ハローワーク枚方セミナールーム
枚方市岡本町7-1 ビオルネ・イオン枚方店6F

○内 容 ◆「保育士を目指す皆さんへ」
講師：寝屋川市保健福祉部こども室
（寝屋川市の保育園園長を経験され、現在寝屋川市で家庭児童相談に携わっておられる方を講師にお招きします。）
◆保育士求人動向について
ハローワーク枚方福祉人材コーナー
※当セミナーの受講は就職活動実績に該当しますので当日受講証明書を発行いたします。

○定 員 50名（定員になり次第締め切ります）

○お申込み ハローワーク枚方総合受付またはお電話でお申込みください。
電話072-841-3363（41#）

＜寝屋川市コメント＞

セミナーに参加された皆さんが熱心に話を聞かれ、子供の成長に携わる保育士の仕事につながったことは大変喜ばしいことと感じています。

＜労働局コメント＞

急務となっている保育士の人材確保は、市との協力体制なくしては進められません。今後も連携を密にしながら、組織を超えて支援を行っていきたいと考えています。

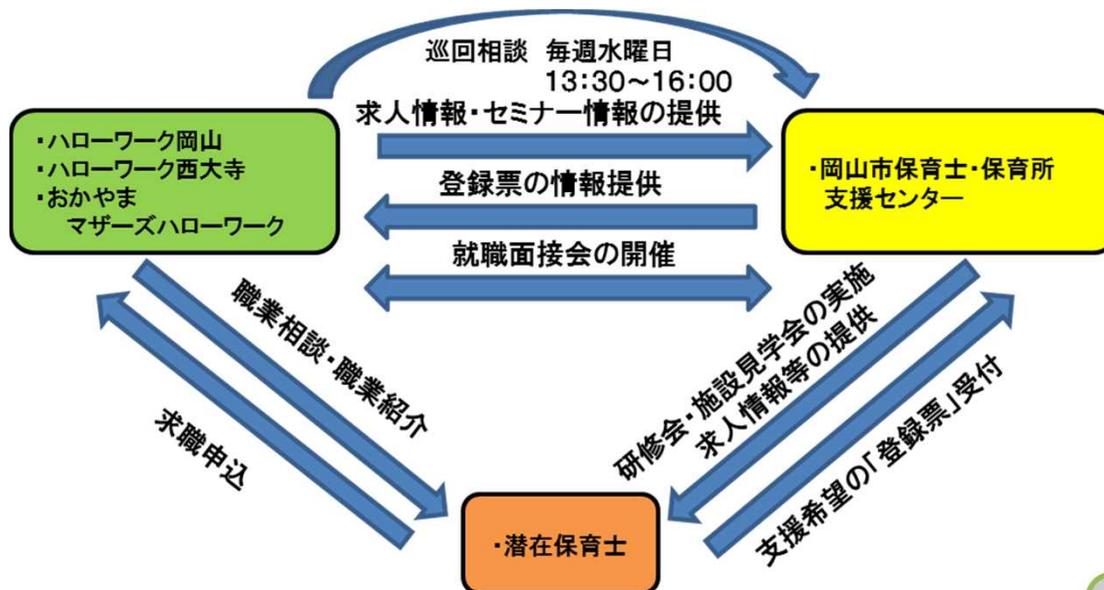
【岡山県岡山市】【岡山労働局ハローワーク岡山・ハローワーク西大寺・おかやまマザーズハローワーク】 地域の保育分野の人材確保のため、潜在保育士等の就労支援事業を岡山市が ハローワークと連携してスタート【岡山市保育士・保育所支援センターを平成26年6月2日開設】

【課題・目的】

子育てをしながら就職を希望する者に対する支援の充実を図るため、保育所の人材不足を解消し、質の高い保育を受けられる環境づくりのための岡山市保育士・保育所支援センターを開設し、ハローワーク岡山等との連携により潜在保育士の再就職促進を図る。

【実施概要】

日時：午前9：30～12：00・午後1：00～4：00
ただし、土・日・祝日並びに年末年始は除く。
場所：岡山市北区大供1-1-1岡山市役所 9階
保育園・幼稚園課内
内容：ハローワーク岡山等と連携を図りながら、潜在保育士の発掘・就職へと繋げていく。



＜岡山市コメント＞

潜在保育士の就労支援をハローワーク岡山等と連携を密にして実施することで、保育所の人材不足の解消及び保留児童の解消に大変有意義な取組みであると考えている。

＜労働局コメント＞

ハローワークでは、現在、保育分野での人材不足のため、潜在保育士等の再就職促進が重要な施策となっている。

このため、保育事業を管理している岡山市と連携することは、大変有効な取組みと判断している。

※「登録票」(別紙参照)は岡山市ホームページよりダウンロードし、支援センターへ提出

＜照会先＞岡山労働局職業安定部職業安定課 (TEL:086-801-5103)(<http://okayama-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>)

【岡山県岡山市】【岡山労働局ハローワーク岡山・ハローワーク西大寺】 地域の建設分野の人材確保のため、就職面接会を共同開催

【課題・目的】

建設人材不足対策は岡山市においても喫緊の課題となっている。このため①建設分野での人材不足の解消を図る、②人材不足業界へのハローワーク、地方自治体の雇用対策をアピールする等を目的に就職面接会を開催。

【実施概要】

日時：平成26年2月6日13:30～15:30
場所：岡山市勤労者福祉センター 5階 体育集会室
主催：ハローワーク岡山、ハローワーク西大寺、岡山市

【役割分担】

【岡山市】

- ◆会場の確保
- ◆事業所名看板、求人情報一覧の作成
- ◆岡山市各施設、広報誌にて面接会周知

【ハローワーク】

- ◆周知用ポスター、リーフレットの作成
- ◆求職者に係る周知・広報
- ◆参加事業所確保

【効果】

- ◆当日 事業所19社 求職者12名、高校教諭1名が参加
- ◆就職決定 1名
- ◆参加事業所から「建設分野の人材不足に配慮いただいて感謝する」旨の発言があった。
- ◆報道機関数社から取材を受け、ハローワーク・地方自治体における建設分野の人材不足対策に対する取組についてアピールできた。



<岡山市コメント>

市としても、建設分野として初めての共催イベントであり、効果については手探りの状況であった。しかし、建設分野の人手不足、従業員の高齢化に向けた対応の一つとして意義ある取り組みであったと考える。

<労働局コメント>

地元で頑張っている建設分野の事業所を積極的にピーアールして、多くの求職者（特に若年者）の参加が得られるよう、今後も面接会の開催を検討していきたい。

【広島県・福山市】【広島労働局福山・府中・三原・尾道ハローワーク】 人手不足産業の人材確保を図るため、職業訓練生合同面接会を開催

【課題・目的】

広島県では、自動車修理業や製造業、医療・福祉業が人手不足の状況である。そのような求人事業主が効果的に人材確保を図ることができるよう、技術を有した**職業訓練生を対象にした合同面接会**を開催。

【実施概要】

- ◆福山高等技術専門学校訓練生とその委託訓練生を対象とした合同面接会の開催。
- ◆福山高等技術専門学校による「面接における注意点、よい印象の面接」セミナー開催。
 - ・訓練生の受講訓練
 - 公共訓練・・・機械システム、電気整備、自動車整備、溶接加工、建設、住宅設備メンテナンスなど
 - 委託訓練・・・介護、医療事務等
 - ・求人事業主・・・自動車修理業、製造業（機械加工、板金溶接）、医療、介護関係など

【役割分担】

【広島県】

- ◆公共職業訓練生、委託訓練生及び修了後3か月未満の未就職者への参加勧奨
 - ◆参加企業の募集
- #### 【福山市】
- ◆企業への参加要請

【ハローワーク】

- ◆訓練生の人数に応じた面接会参加企業の職種の選定
- ◆企業への参加要請と求人受理
- ◆面接会での職業紹介

【効果】

- ◆合同面接会の開催により、平成25年度では30名を越える採用内定に至った。（訓練修了時には1名を除く全員就職内定(若年者訓練生)）
- ◆求職者79人、紹介118件となり、参加企業からの次年度の開催要望があるなど、高評価を頂いている。



＜広島県コメント＞

県東部のハローワーク、福山市及び県で協力体制を構築し、訓練生の効率的な就職活動の支援と、専門性を有する人材を求める企業の利便を図るとともに、職種を限定することで効果的なマッチングが実現できた。

＜労働局コメント＞

国と県が共同で参加要請することで、複数の企業に応募する機会を与えることができ、訓練生の就職率向上につながり、事業所の人材確保を図ることができた。

【福岡県ナースセンター】【福岡労働局ハローワーク福岡中央】 看護職員の人材確保のため、共同で看護力再開発講習会を実施

【課題・目的】

看護職資格所持者で就職を希望する方や現在就業中の方においても、看護技術等に不安があり、就職や職場定着に至らないケースが存在する。そこでその方々が、最近の看護についての知識及び技術を修得することで、職場復帰及び定着を容易にし、看護職員確保に資することを目的としている。

【実施概要】

日程は5日間で、うち4日間は講義・演習を行い、1日間は病院にて実習を行う。

主な講義・演習内容は「看護の動向」「最近の医療内容と看護業務」「看護職員の役割及び病院における看護部門の役割」「看護技術」「新薬の知識」「看護職員に必要な治療、検査の知識」「最近の医療器械・器具及びその取扱い」等である。

【役割分担】

【福岡県ナースセンター】

- ◆ 講習会に関する企画・立案（日程やカリキュラムの構成等）
- ◆ 講師の選定
- ◆ 看護職員への周知
- ◆ 当日の運営等

【ハローワーク】

最近の看護師に関係する雇用状況や再就職の心構え等について学ぶことを目的に「再就業支援」の講義を行っている（ハローワーク職員が講義を担当）。

【効果】

- ◆ 平成25年度受講者36名中未就業者が29名、うち14名が就職した。（就職率48.3%）



＜福岡県ナースセンターコメント＞

労働局・ハローワークから、講習会の最後に就職活動全般に関わる講義（面接の心構えや応募書類の書き方等）を行うことにより、再就職への円滑な支援が可能となりました。

＜労働局コメント＞

ナースセンターの機能・ノウハウを活用し、看護技術の講習を行うことにより、看護職員の再就職や職場定着につながる効果が得られています。